

2011年2月

ブックンだより



☆ みなさん、こんにちは。移動図書館車「走れ！ブックン」からのお知らせです。☆

一年中で一番寒い2月です。インフルエンザも流行していますが、みなさんは元気に過していますか。ブックンも寒さに負けず予定通りみなさんのところまで巡回しますので、たのしみに待っててください。

昨年中に返却予定の本でまだ返却されていない本が少しあります。もう一度、自宅や机の中などを調べてみて、早く返却をお願いします。直接図書館に返却もできます。

※2月21日（月）に移動図書館担当者会議を図書館3階小会議室で開催しますので、ご参加をお待ちしております。

2月の巡回カレンダー

清和保育園 合岩小学校 豊前アニメノ 合岩中学校 清高保育園	2月2日(水)	2月16日(水)	ほほえみ保育園 黒土小学校 狭間地区 合河地区 角田小学校 亀保の里 鬼木地区	2月9日(水)	2月23日(水)
宇島保育園 宇島小学校 さくら乳幼児園 三毛門地区 ケアハウスさくら 三毛門小学校 なごみ園 りとるぱんぷきんず	2月3日(木)	2月17日(木)	松若保育園 四郎丸団地 大村小学校 山田小学校 大川病院 望海荘	2月10日(木)	2月24日(木)
ちずか保育園 千束小学校 総合福祉センター 横武小学校 横武公民館 みのり保育園	2月4日(金)	2月18日(金)	角田中学校 あごら 向陽荘	お休み	2月25日(金)

☆ 2月の団体貸出は14日（月曜日）です。

2月3日は節分の日です。

「おにはそと ふくはうち」。みんなで豆をまいて、年の数だけ豆を食べて。その後は、鬼が活躍する絵本を読みましょう。でも、昔話や絵本の中の鬼は怖いだけじゃないようで・・・

心優しい鬼、寂しがりやの鬼、気のいい鬼。「鬼はそと!」と単純に追い出すだけでいいの?なんて思い始めちゃいそうな話ばかりです。なかなか魅力のある鬼がたくさん出てきますよ。読み比べてみるのもおもしろそうですね。

☆ないた赤おに 浜田 廣助 作 いもと ようこ 絵 金の星社 発行



人間と仲良くしたい赤おにのために、みずから悪役を買ってでる青おに。青おにのおかげでたくさんの友だちを得た赤おにでしたが、青おにがどうなったのか気になって訪ねてみると・・・友情の美しさと孤独の哀しみを描いたひろすけ童話の傑作です。大人になっても忘れたくない名作として、いもとようこさんがセレクトし、絵を描いています。

☆ふくはうちおにもうち 内田 麟太郎 作 山本 隆 絵 岩崎書店 発行

節分の夜、男が一人で酒を飲んでいると、外で「さむいよー」と声がする。だれかと思ったら、鬼たちだった。そこで何と招き入れてしまう気のいいお父さん。やがて宴会が始まって・・・

内田麟太郎さん&山本孝さんコンビの行事のお話は、どれもちょっと普通とはちがった角度から切り込んだストーリーばかりでとてもユーモラスです。大笑いしながらも、行事本来の目的が伝わってくる所が魅力なのではないでしょうか。



☆あかたろうの1・2・3の3・4・5 きたやま ようこ 作・絵 偕成社 発行



こんなに可愛いオ二の子の話もあるんですよ! オ二の子「あかたろう」が外から帰ってくるとおかあさんがいません。どこへ行ったんだろう・・・?不安なあかたろうがどうするかと言うと、自分で電話をかけるんです。小さな子ども達と等身大のオ二の子のお話に、子ども達は夢中になります。

新着本の紹介

「もりのくまとティディベア」 谷川 俊太郎 詩 和田 誠 絵 金の星社 発行

作者の谷川俊太郎氏は、1931年東京生まれ。詩、エッセー、脚本、翻訳など幅広く活躍しています。自然のなかで暮らす“もりのくま”と、ぬいぐるみの“ティディベア”。それぞれのうえを過ぎていくのは、それぞれの異なる時間。生きることは?そして、幸せとは?谷川俊太郎さんと和田誠さんが、誰もがいくどとなく対峙するこの問いを、真摯にみつめた絵本です。

